

<プレスリリース>
報道関係者 各位

2019年4月7日
ウルトラアートレコード合同会社

小川理子の初のジャズピアノ LP アルバム「Balluchon」を発売

～パナソニックの執行役員とジャズ・ピアニストの二つの顔を持つ
小川理子が奏でる躍動感あふれるグルーブ～

オーディオ評論家、潮晴男と麻倉怜士が運営する高音質レーベル、ウルトラアートレコード（以下：UAレコード）は、小川理子初の LP アルバム「Balluchon（バルーшон、フランス語で「旅立ち」）」を 180g 重量盤にて、4月25日から全国発売いたします。重量級 180 グラム LP です。本日より AMAZON、その他の EC サイト、及び国内の大手レコード店、オーディオ店で予約を開始いたします。

●本 LP は昨年 10 月に発売した CD 「Balluchon」作成時のハイレゾ音源を元に LP 化した作品です。世界最高峰の DAW(デジタル・オーディオ・ワークステーション)Piramix による DXD(384KHz サンプリング /32 ビット)でデジタル録音。デジタル領域でミックスダウン、D/A したアナログ信号を LP 用にマスタリング、カッティングしました。録音エンジニアは「エトレーヌ」と同じく、数多くのプロ録音賞に輝く塩澤利安氏(日本コロムビア)です。カッティングエンジニアは、斯界のトップと称される、武沢 茂氏(日本コロムビア)です。

●ウルトラアートレコードのモットーは、音楽性を大切にするとともに音質にも配慮した製作をおこなうことです。今回のアナログレコード化に当たっては、できる限り音溝に情報を与え、最大限の音質を確保するため、あえて先発 CD の 12 曲から 2 曲を外し、カッティングに余裕を持たせました。すべて「良い音」のため、「良い音溝」のためです。年末リリース予定の 45 回転 2 枚組コンプリート盤では、全 12 曲収録予定です。

●小川理子は、高級オーディオブランド「テクニクス」復活の立役者で、ブランドの総帥としてオーディオ事業をリードしています。パナソニック株式会社で執行役員とアプライアンス社副社長・技術本部長の要職にあり、さらに日本オーディオ協会の会長も務めるなど、日本の家電・オーディオ業界をまさに牽引しています。

同時に、盤石のテクニックとソウルフルなマインドを持つジャズ・ピアニスト、ヴォーカリストでもあります。小川理子は、3 歳からピアノレッスンを開始、バッハからモーツァルト、ベートーヴェン、ショパン、リスト、さらには現代音楽まで弾きこなします。タッチの明晰さ、透明度が高く混濁しないコード(和音)の美しさは、クラシック楽曲の演奏経験の賜物です。

●「Balluchon」は 2018 年に生誕 120 周年を迎えたジョージ・ガーシュイン作品と、2019 年に生誕 120 周年を迎えるデューク・エリントン作品を中心にし、加えてコール・ポーターや、ビートルズなど名曲を収録しています。盤石なピアノ・テクニックをベースに疾走感、グルーブ感あふれる小川理子のストライド奏法をお楽しみいただけます。

●「Balluchon」LP収録曲目

A面は麻倉怜士が、B面は潮晴男がプロデュースしました。二組のバックミュージシャンをA面とB面で換え、色彩感の豊かな作品に仕上げました。

A面

- 1)Oh lady be good
- 2)Love for sale
- 3)In a sentimental mood
- 4)Do nothing till you hear from me(ヴォーカル入り)
- 5)I got Rhythm

バックミュージシャン

田辺充邦 (ギター)

山村隆一 (ベース)

バイソン片山 (ドラム)

B面(CDでは連続再生)

- 1)Take the A train
- 2)C jam blues
- 3)Smile(ヴォーカル入り)
- 4)Perdido
- 5)Lady Madonna

バックミュージシャン

浜崎航 (テナーサックス、フルート)

中平薫平 (ベース)

吉良創太 (ドラム)

【アルバムの概要】

- アーティスト：小川理子
- タイトル：Balluchon (バルーション)ジャズピアノ・ヴォーカル・アルバム
- レーベル：Ultra Art Record(ウルトラアートレコード合同会社)
- 販売価格：7,000円(税込み)
- 先行予約：本日より、Amazonを始め全国レコード店、オーディオ店、ネットショップなどで開始。
- 発売日：2019年4月25日。

●小川理子略歴

大阪市生まれ、慶應義塾大学理工学部・生体電子工学科卒業。松下電器産業(現パナソニック)株式会社入社、音響研究所に配属。会社員の傍ら、ジャズピアノを弾きはじめる。2003年、米国 Arbors Records からCDをリリースし、「Jazz Journal International」誌2003年度評論家投票にて第1位獲得。2008年、社会貢献活動の一環で、中国四川省大地震のチャリティコンサートを企業横断で企画、出演。2014年、テクニクス事業推進室長。2015年、執行役員就任。2018年、執行役員兼アプライアンス社副社長・技術本部長。

●ウルトラアートレコードについて

ウルトラアートレコードは「高音楽性+高音質」をモットーに2017年に設立されました。代表はオーディオ評論家の潮晴男、副代表は同、麻倉怜士です。以下4点を規範して第1弾「情家みえ・エトレーヌ」CDを2018年1月に、10月に第2弾の「小川理子・パルーシオン」CDをリリースしました。制作方針は、以下のとおりです。

- ①オーバーダビング、編集なしの「ワンテイク録音」
- ②生成りの素直な音を得るためコンプレッションなどに頼らずにピュアにハイレゾ録音
- ③CD媒体には、業界最高レベルのUHQCD（CDプレーヤーで再生可能な高音質CD）を採用
- ④CDからハイレゾ、アナログレコードに至るまで多彩なアウトレットを提供。

【会社概要】

商号 : Ultra Art Record(ウルトラアートレコード合同会社)
代表者 : 潮晴男(代表)、麻倉怜士(副代表)
所在地 : 〒158-0094 東京都世田谷区玉川 2-19-2-206
電話 : 03-3709-3301
設立 : 2017年9月
URL : <http://ultra-art.jp>

【本件に関するお問い合わせ先】

PR担当 : アクトエム (担当者名 : 坂部 實)

Email : actmtamagawadai@actm.jp

【ジャケット写真】

